

「神代川かわまちづくり」における取組について

～「かわまちづくり」で「ひと」・「かわ」・「まち」を結ぶ～



令和2年12月11日

宮崎県西臼杵支庁 土木課 河川砂防担当 三林 聖

高千穂町の現状



高千穂峡



高千穂神社
(国の重要文化財)



夜神楽

(国の重要無形民俗文化財)

高千穂峡



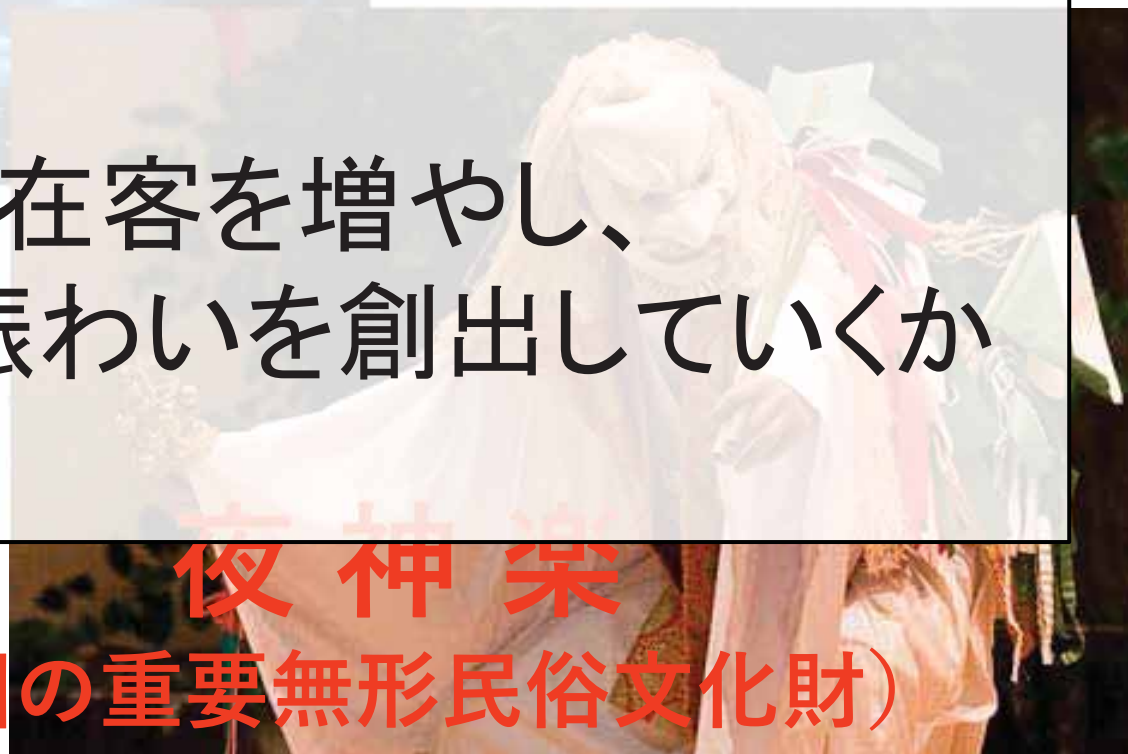
- ・年間140万人の観光客が訪れる
一大観光地でありながら、通過型
の観光が主流となっている(当時)。
- ・どのように滞在客を増やし、
まちなかの賑わいを創出していくか
が課題。



高千穂町・神代川

夜神楽

(国の重要無形民俗文化財)



神代川とは？



「神代川」の昔と今 なぜ「かわづくり」が必要？



○昭和40年代



炊事 洗濯



川あそび
魚・生き物

「神代川」の昔と今 なぜ「かわづくり」が必要？

○昭和40年代



昭和47年に
大規模改修



「神代川」の昔と今 なぜ「かわづくり」が必要？



○昭和40年代



昭和47年に
大規模改修



コンクリート三面張

地域の暮らしとのつながり
~~豊富な水量~~
子供たちの遊び場
~~生物の生息環境~~



「地元」・「行政」が連携した「かわまちづくり」



日本発祥の地「神代 高千穂」

神代川かわまちづくり計画

一川と日本人の心の再生を目指す

平成二十六年

宮崎県高千穂町
宮崎県西臼杵支庁

平成26年1月策定

「地元」・「行政」が連携した「かわまちづくり」



高千穂町「まちづくり」



三位一体で

「地域の歴史と人々の暮らしに根ざした
自然豊かな“かわ”の復活」と

「“かわ”を活用した観光振興・地域のにぎわいの創出」を目指す！



宮崎県「かわづくり」



6年

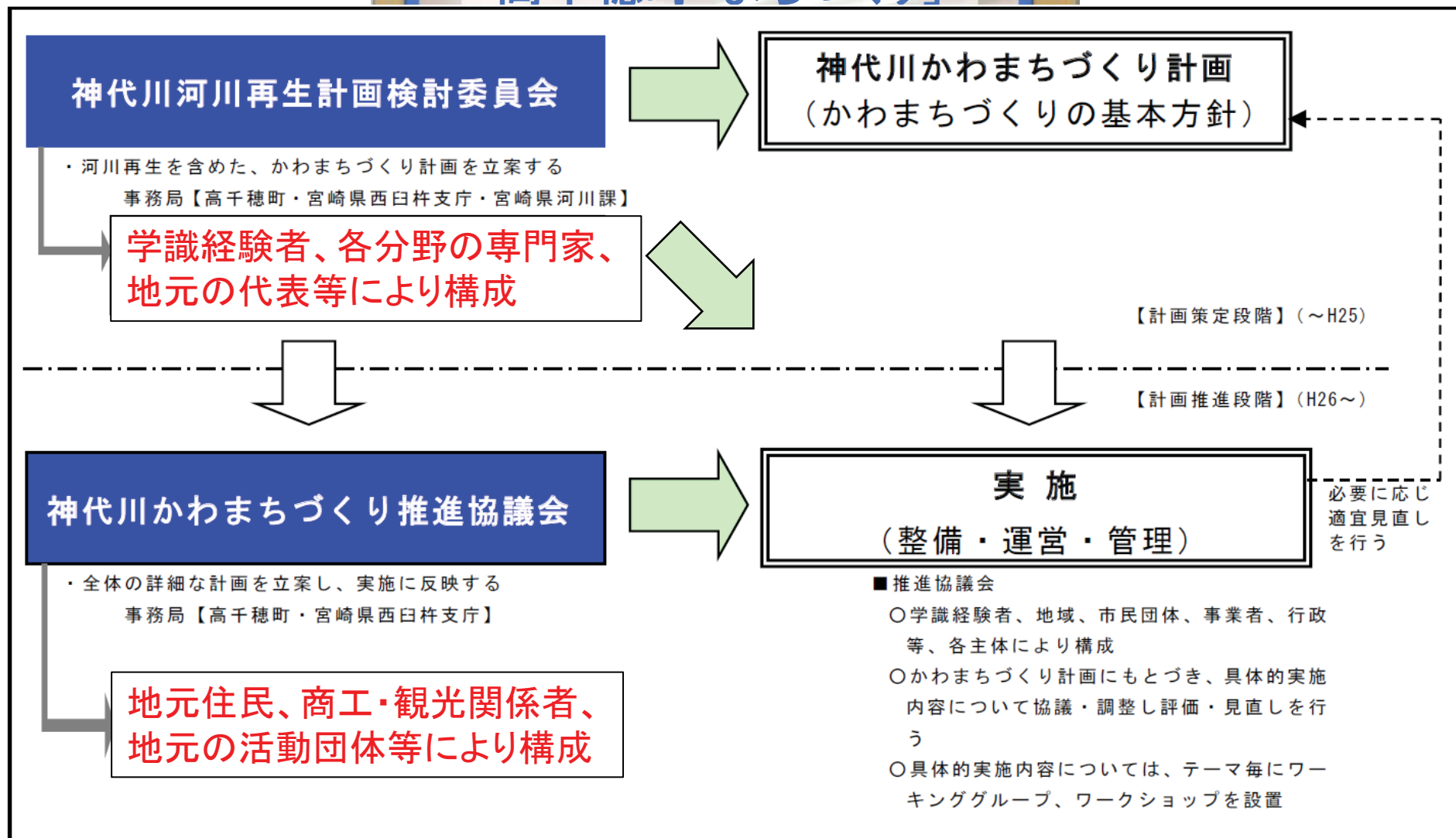


地元

「神代川かわまちづくり」の推進体制



高千穂町「まちづくり」



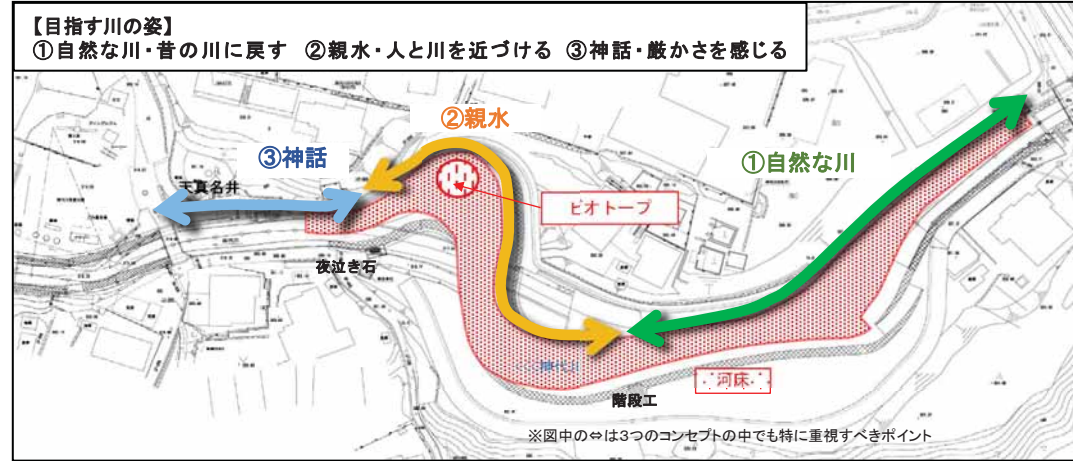
デザインの検討と試験施工



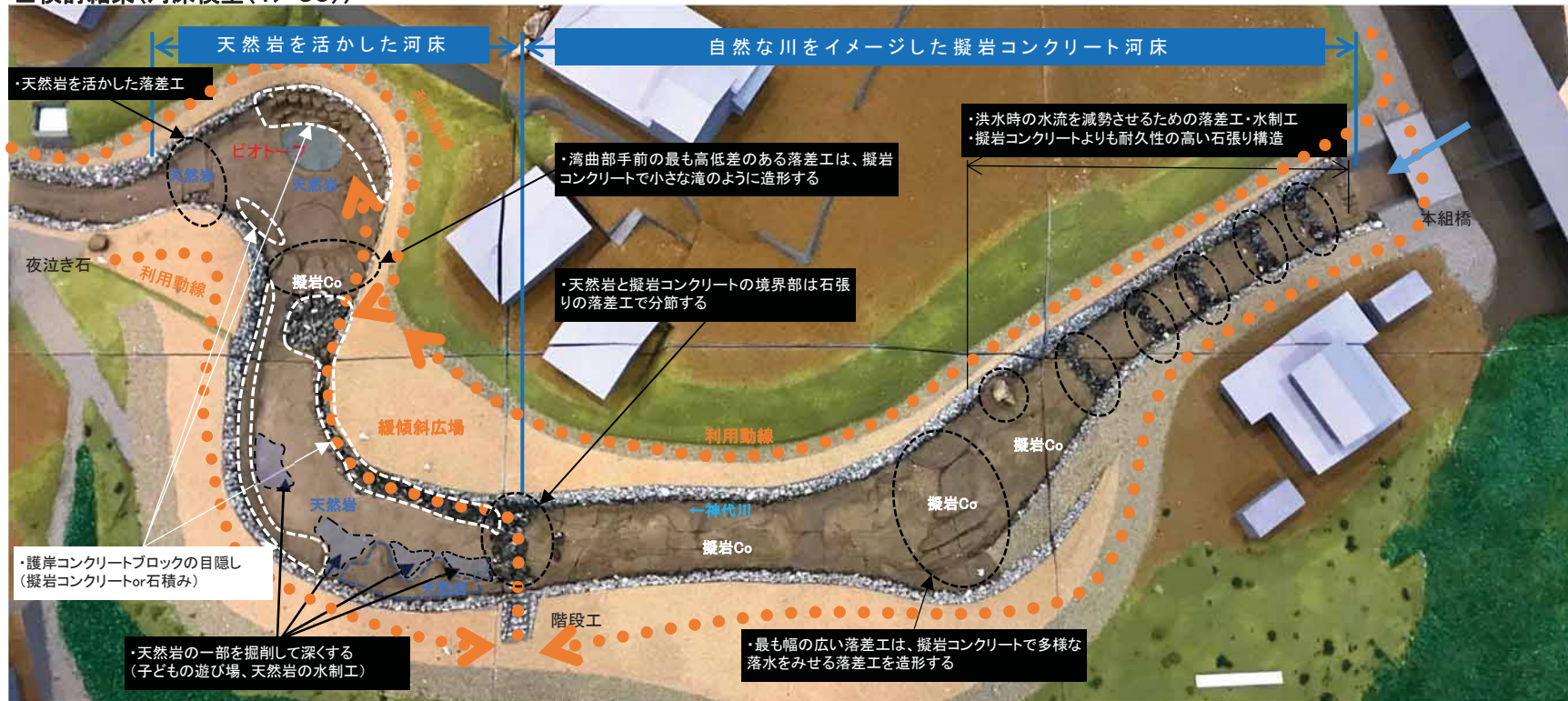
■学識者、コンサルタントとの合同検討会



■検討結果(全体方針)



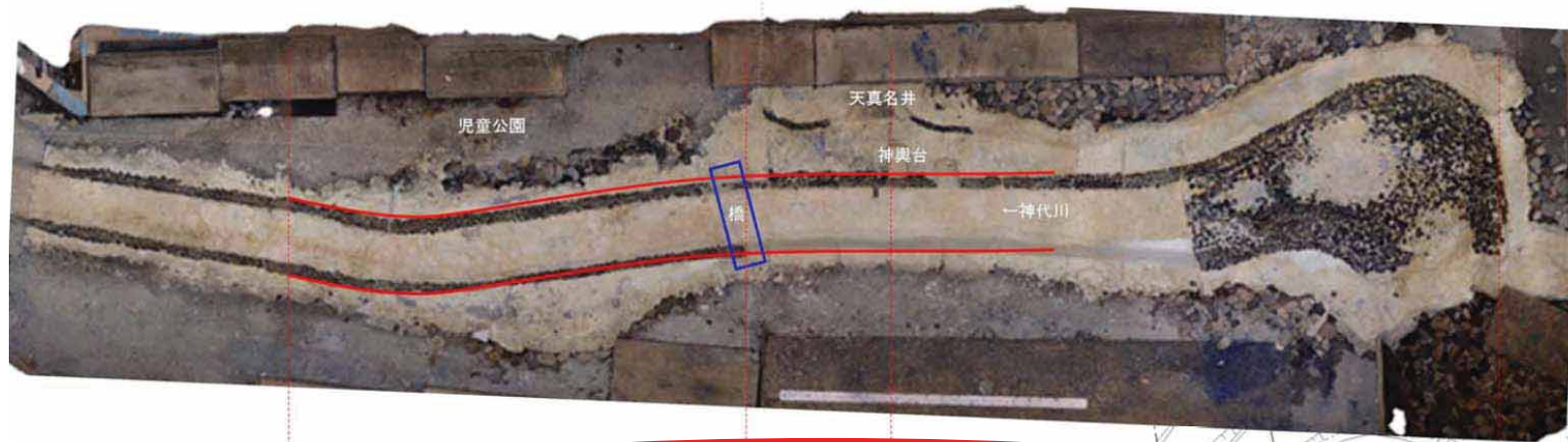
■検討結果(河床模型(1/50))



デザインの検討と試験施工



■水理模型実験を実施・九州大学と合同



九州大学の協力の下、水理模型実験を実施
線形や護岸・河床の検討に反映



デザインの検討と試験施工



■学識者、コンサルタントとの合同検討会



神代川河川再生計画検討委員会

■検討結果(全体方針)



神代川かわまちづくり推進協議会

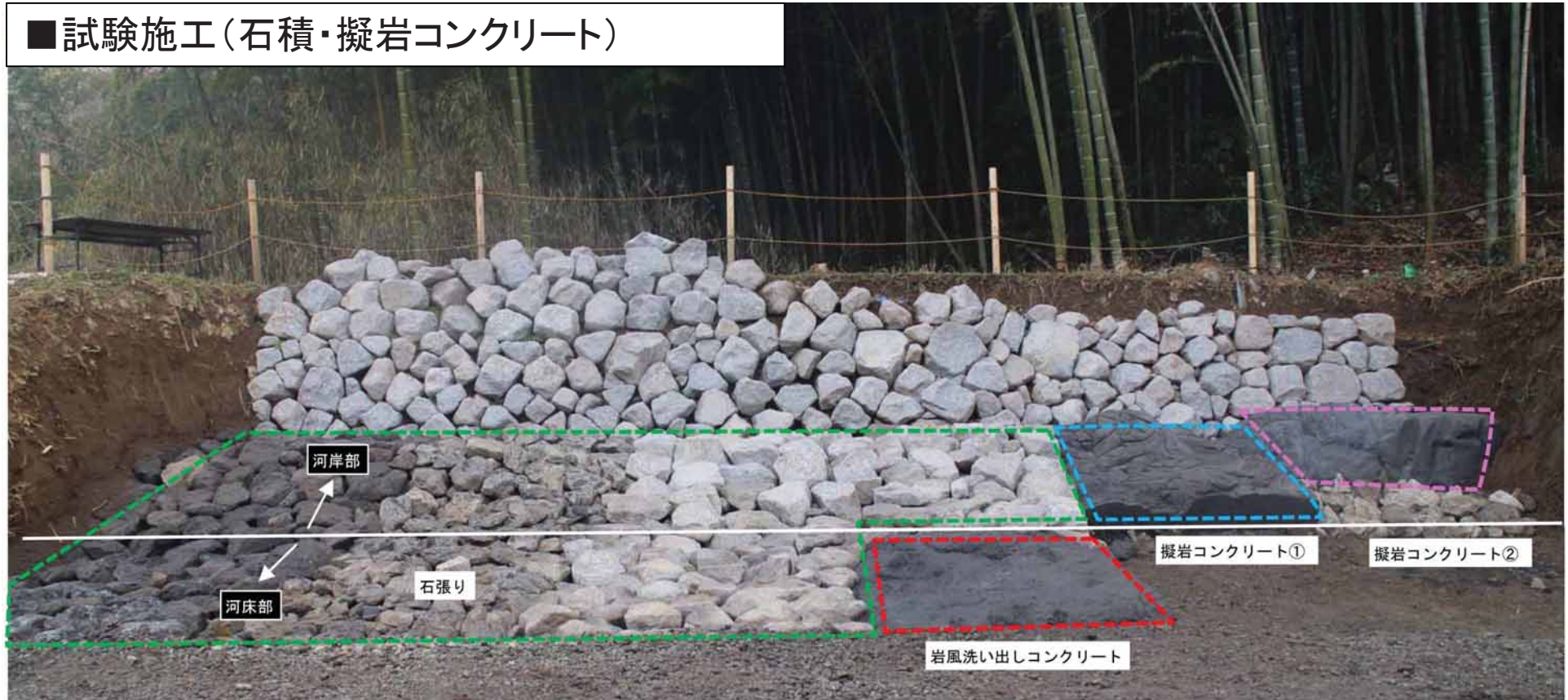


それぞれの意見を集約し計画に反映



デザインの検討と試験施工

■試験施工(石積・擬岩コンクリート)



デザインの検討と試験施工



■試験施工(石積・擬岩コンクリート)

検討委員会・推進協議会による現場確認

地元住民等を招いた現場見学会

意見を細部デザインに反映しつつ、
徐々にバージョンアップ

施工業者も創意工夫を凝らし、
技術力向上に寄与



「かわづくり」の取組（河道の復元）

工事着手前（H28.8時点）



現在（R2.4時点）

「かわづくり」の取組（石積護岸）

施工直後（H29.4時点）



2年後（R1.8時点）

「かわづくり」の取組（河床工 擬岩コンクリート）

擬岩工施工前（H30.6時点）

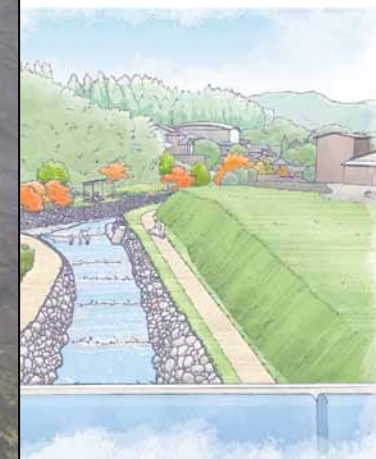


現在（R2.7時点）

「かわづくり」の取組（河床工 擬岩コンクリート）



魚類(ドンコ、アブラメ等)の生息も確認！



水際の植生やオーバーハングで生物の生息場所を形成

「水の種」の確保に向けて



夏の神代川・・・水量“多”
⇒遊べる、心地よい空間



冬の神代川・・・水量“少”
⇒遊べない、見た目が...



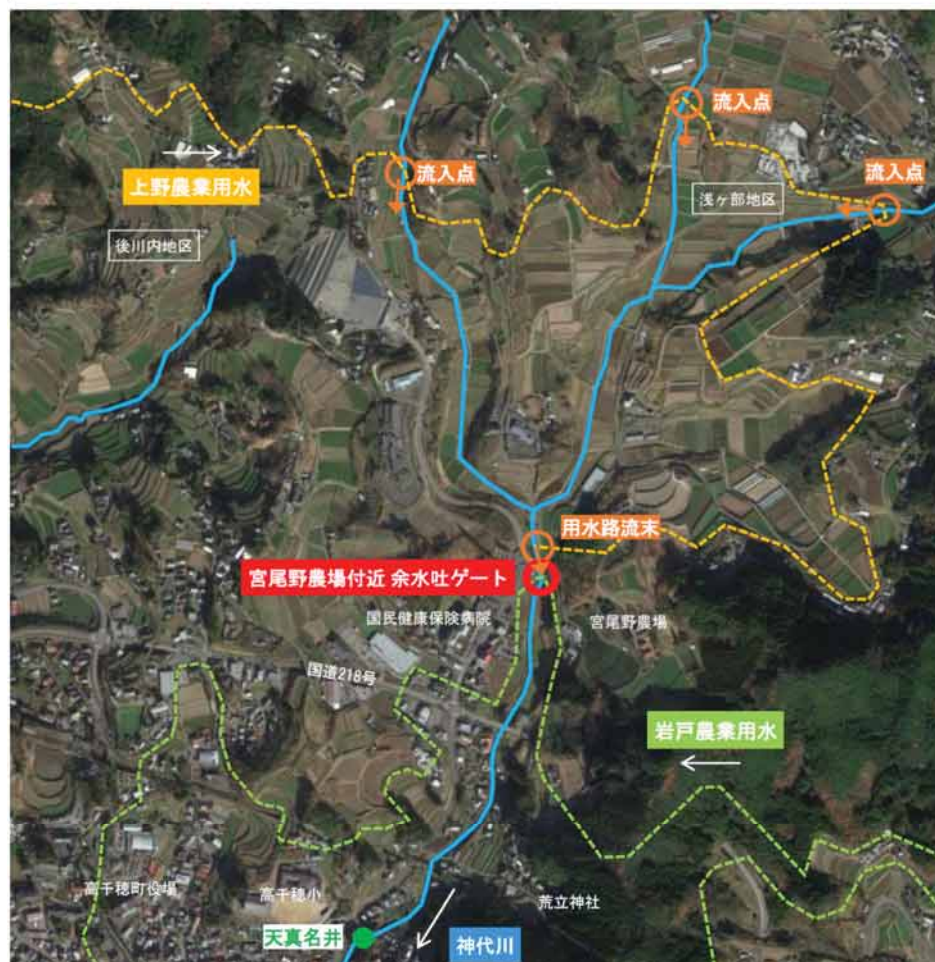
せっかくの「かわづくり」も、
水が流れていなければ本来の姿に
戻ったとは言えない...

⇒周辺の湧水や地下水、その他の
水利用状況の調査など、
「水の種」の確保に向けた
検討を実施

「水の種」の確保に向けて



岩戸農業用水・上野農業用水と神代川の位置関係



宮尾野農場付近の余水吐ゲートの状況（岩戸農業用水）



○上流部の農業用水より農閑期(10月～3月頃)に神代川へ水を供給し、通年での水量の確保を図る

⇒R3年1～2月に通水試験を実施し、来年以降の継続的な用水供給に向けて農業用水管理者(高千穂土地改良区)との協議を進める

ソフト面での取組（地元小学校との連携）



・高千穂小学校4年生を対象に、年5回の出前講座を開催
神代川への理解と愛着を深め、**将来の担い手確保へ**

ソフト面での取組（地元小学校との連携）



- 夏休みの自由研究、6年生が作成した観光パンフレットに神代川が登場
- 休日には水遊びをする姿も見られた

ソフト面での取組（情報発信）



・ホームページとブログによる多方面への情報発信
まだまだ認知度不足⇒**知名度アップ**



・地元住民等を対象にした現場見学会の開催
⇒**目指す姿を共有し、気運を高める**

ソフト面での取組（観光との連携）



「高千穂あまてらす鉄道」が
神代川のすぐ上流を一日に10往復！



ソフト面での取組（観光との連携）



「高千穂あまてらす鉄道」が
神代川のすぐ上流を一日に10往復！



・パンフレットの配布など、連携して情報発信
⇒ 県外観光客に向けたPR、神代川へ誘導

これからの神代川かわまちづくり



「ハード面」

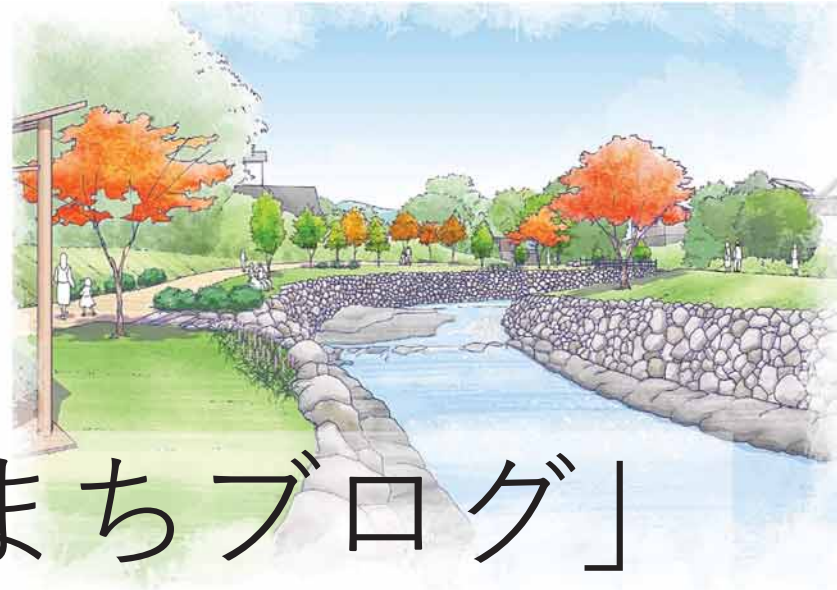
- ・令和4年度の完成に向け、整備を加速
- ・「天真名井」「樹齢1300年のケヤキ」と、見所いっぱい

「ソフト面」

- ・さらなるPRの強化
 - …パンフレットの活用
 - 観光との連携
 - 地域に向けた「かわら版」の発信
- ・学校との連携強化
 - …小学校との連携からその先へ
- ・完成後を見据えた体制づくり
 - …地域との連携強化
 - 効果的な活用と持続可能な維持管理

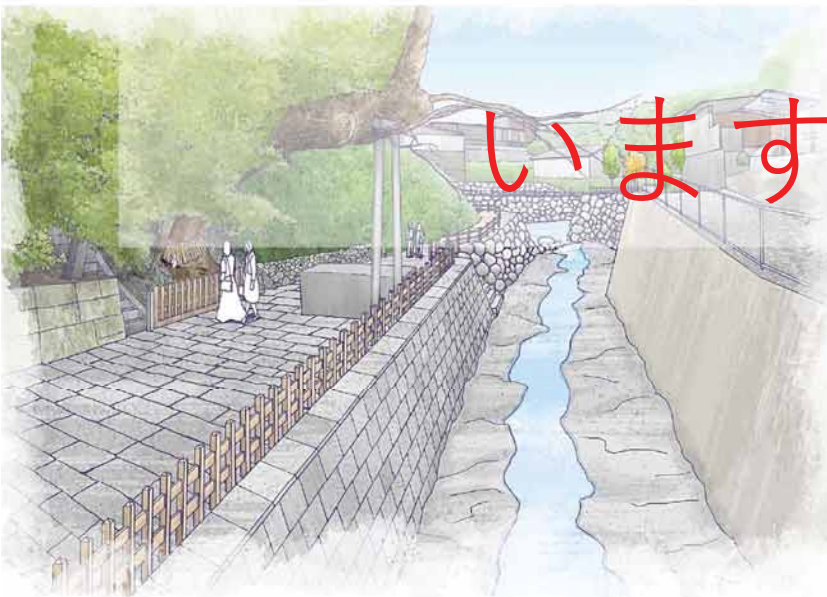


御静聴ありがとうございました。



「神代川かわまちブログ」

を



いますぐ検索！

